

【研究課題名】 515-2 麻酔満足度尺度日本語版の開発

【実施責任者】 中央手術部 学内講師 田中 優

【実施分担者】 麻酔科学教室 教授 川口 昌彦
麻酔科学教室 准教授 井上 聡己
麻酔科学教室 医員 内藤 祐介
地域医療学講座 講師 岡本 希

【研究の意義】

近年、麻酔・周術期科学においても、死や合併症だけでなく、回復の質や満足度をアウトカムとする研究 (Patient oriented outcome study) が行なわれてきている。現在、麻酔満足度を妥当性・信頼性をもって計測できる日本語の尺度は存在せず、日本での麻酔・周術期満足度研究を妥当性と信頼性を持った研究を行うには計量心理学手法を用いた尺度開発は必須である。

【研究の目的】

奈良県立医科大学付属病院麻酔科術後外来にて新たに開発した麻酔満足度尺度（アンケート用紙）を記入してもらい、質問項目を計量心理学的に分析することによって妥当性信頼性をもった尺度を開発する。麻酔周術期データを用いて麻酔満足度に影響を与える因子を同定する。

【研究の方法】

第一ステップとして、インタビュー調査を行う。少数の患者を対象にして、インタビューを行い（グループ・インタビュー）、それに基づいて麻酔満足度の概念を整理し、尺度に用いる質問を作成する。作成した質問対して、別の少数の患者から意見を収集し（パイロット研究）、麻酔満足度尺度調査表を作成する。第二ステップとして、麻酔満足度尺度調査表を多数の患者に実施し、尺度の信頼性と妥当性を検討し、麻酔満足度尺度を完成させる。麻酔満足度質問用紙（30 項目程）を術前術後に麻酔外来に記入してもらい、外来で記入してもらったデータはExcel Sheet に記入する。満足度の基準関連妥当性・同時妥当性・予測妥当性・実施可能性なども検討する。

【研究機関名】 奈良県立医科大学 麻酔科学教室・特定非営利活動法人健康医療評価研究機構

【個人情報の扱い】

個人情報については、Excelデータ管理は厳格にし、外部に漏洩するようなことがないように注意する。Excelデータはインターネットに接続しないパソコンに保存しパスワードをかけて保存する。

【本研究に関する問い合わせ先】

研究責任者：麻酔科学教室 田中 優

〒634-8522

奈良県橿原市四条町 842

TEL 0744-22-3051